

平成 27 年 7 月 16 日 00230 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【武道館情報】池川神楽記念公演！

平成 27 年 7 月 5 日(日)午後 1 時から北見市武道館道場2を会場に、「平成 27 年度北見まちづくりパワー支援補助事業 北見池川神楽保存会発足 10 周年記念演舞会」が、北見市長をはじめ多くの来賓や、高知池川神楽保存会の方々を招き開催されました。当日は、東陵公園が非常に混雑する中、準備した約 300 席が満席となり、立ち見が出るなど、普段目にする事のない「神楽の勇壮な舞」に見入っていました。



二天舞(にてんのまい)

【柔道情報】北見・網走・紋別第60回記念三地区対抗柔道大会が開催されました！



7 月 12 日(日)北見市武道館道(場1)を会場に『北見・網走・紋別第60回記念三地区対抗柔道大会並びに第35回三地区対抗ジュニア柔道大会』が開催され、各団体戦・個人戦があり、一般の部は、女子1名を含む11名で編制され、ジュニアの部は、小学生女子2名、中学生女子1名を含む15名編制で行われました。団体戦は、一般・ジュニア共に北見柔道連盟が優勝。二位は、一般・ジュニア共に網走柔道連盟で、三位は紋別地方柔道連盟でした。個人戦は、一般優勝:鈴木洋輝(網走)準優勝:素野真伍(北見)三位:高森康平(網走)・下野雄生(北見)、ジュニア(小学)優勝:中澤完太(北見)準優勝:三浦景雲(北見)三位:高橋信至(網走)・福沢夢叶(北見)ジュニア(中学)優勝:菅原啓太(紋別)準優勝:赤坂透生(北見)三位:藤澤洵貴(北見)・石川優人(北見)という成績結果でした。また、第60回記念を迎えた開会式では、長年の功労者・出場選手に対し特別表彰・役員表彰・選手表彰が行われました。来年の開催地は、網走地区で網走柔道連盟が主管することになります。

連載 「武道宝鑑」第2弾 磯貝 一 <柔道指導の心得> 六、過誤不正の裁断②

修行者が、自らその悪い習癖を自覚して之が矯正に志しても、中々その矯正が困難なことがある。この場合には、指導者は十分の同情と親切とを持って、倦まず、修行者の注意を喚起し、矯正の目的を達せしむるようにし向くべきである。こういう時、矯正の成らざるをもどかしがり、矯正の志が足りぬといって責める如き方法は、修行者により、また場合によって、適当なこともあるが、ややもすると修行者の反抗心を惹起し、或る場合には自暴自棄に陥らぬとも限らぬ。即ちよく修行者の心情を観察し深き同情を以て、指導しなくてはならない。要は、柔道の理論の教うる所と指導者の経験と研究とに基づき、修行者をして正しく大成せしむるよう、適切な指導をする事がその要訣であると思う。複雑極まりなく、変化極まりなく、而も实际的指導を主眼とする柔道の修行については、文字を以てその全部の部分を述べることは、不可能である。即ち以上は、一端を述べたに過ぎないもの、希くは読者之を味読して指導中の指導者たる人となられん事を。 終わり

次週からは「武道宝鑑」第3弾 文学博士 鹽谷喞(しおのや おん) 「文武両道」をお伝えします。